



～会員企業のみなさんの健康増進を目指して～

「健康経営」宣言企業

白山商工会議所では「健康経営」をステップアップHakusanⅢの重点施策と位置付け、会員企業の「健康経営」を推進する支援を行っていきたくと考えています。その支援の第一歩として「健康経営」宣言企業の募集を致します。

健康経営とは？

人材不足感が強い中、人材を資産と考え健康管理・改善を通じて生産性の低下を防ぎ、増大する医療費などを抑えて、企業の収益性向上を目指す経営手法です。

健康経営に取り組むのは大企業だけ？

いいえ。「健康経営」が本当に必要なのは、中小・零細企業です。例えば、従業員が病気になって休業した時には誰かがその穴埋めをしなければなりません。その結果、1人当たりの労働負担が増えるのはもちろん、事故などのリスク要因増加にも繋がります。少ない人員で生産性を上げるためには、従業員一人ひとりが健康で意欲をもって働ける環境づくりをすることが大切なのです。

健康経営は難しいのでは？

いいえ。「健康経営」は、各企業の抱える課題の中で、解決可能な事柄から実行していけばよいのです。例えば、メタボの該当者が多く、在職中の生活習慣病発症による休職、離職が懸念される場合の取組は、健診の実施および2次検診受診の推奨や時間給付与などが挙げられます。

白山商工会議所「健康経営」の趣旨に賛同し、「健康経営宣言」に参加いただける事業所は裏面エントリー用紙にご記入の上、FAXにて白山商工会議所へ送信して下さい。後日、認定書を発行致します。

また、課題の抽出方法や宣言内容などのご相談・ご質問につきましては下記連絡先までお願いします。

白山商工会議所 TEL:276-3811

エントリー用紙は裏面です



白山商工会議所「健康経営宣言」エントリー用紙

事業所名:

STEP1 企業の課題を抽出

課題例

- ・メタボの該当者が多く、在職中の生活習慣病の発症による休職、離職が懸念される
- ・喫煙による健康への影響および、受動喫煙による健康被害に不安がある
- ・長時間労働やストレス過多による不調者の発症や増加が懸念される

STEP2 「健康経営」を宣言

課題例

- ・生活習慣病健診の受診率向上を図ります
- ・健康診断受診率100%を目指します
- ・社内の分煙化を図り、受動喫煙の防止に努めます

ポイント

経営者の意思と情熱、そして従業員を巻き込むことが大切です。

STEP3 具体的な取り組みの設定

課題例

- ・生活習慣病予防健診受診後の2次検診受診の推奨
- ・始業前や休み時間にラジオ体操を行なう
- ・喫煙スペース(分煙)の設置
- ・禁煙外来受診のための時間給付与
- ・メンタルヘルスケア推進研修会の実施
- ・年休取得の推進

ポイント

短期間で成果が出なくても、継続して取り組むことが重要です。

STEP4 効果検証・さらなる健康づくり